



K110.26

33a

師範學校編輯

第一

日本地誌略

明治七年
八月改正

伊勢
山田加藤長平翻刻

日本地誌略卷之一

總論

我日本國ハ亞細亞洲ノ東部ニ位セハ帝國ニシテ中央ノ大地ヲ本州トシ其餘四大島ト數千ノ島嶼ヲ合セテ一國ノ形勢ヲナス

本州ノ地ハ最大ナリ其西南ノ二大島ヲ四國九州トシ北ノ二大島ヲ北海道樺太トス其他ノ島嶼ハ壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等ナリ全國ノ形ハ東北ヨリ斜ニ西南ニ延久其長サ凡七百餘里幅員二萬三千七百三十方里アリ

東南ハ、太平海ニ面シ、西北ハ、支那海、日本海ヲ隔
テ、清國、朝鮮及滿州ト相對シ、樺太ハ北隅ニ在
リテ、魯西亞ト界ヲ交ヘ、琉球ハ西南隅ニ在リテ、
臺灣島ト相望ム、

全國ヲ大別シテ畿内、八道トシ、又此八道ヲ別テ
テ八十四國トシ、更ニコレヲ小別シテ七百十八
郡トス、其人口凡三千三百十六萬九千八百、歲入
三千百六十七萬六千四百石、
畿内 五國 山城 大和 河内 和泉 攝津
東海道 十五國 伊賀 伊勢 志摩 尾張 參河

遠江 駿河 甲斐 伊豆 相模 武藏 安
房 上總 下總 常陸
東山道 十三國 近江 美濃 飛驒 信濃 上野
下野 磐城 岩代 陸前 陸中 陸奥 羽
前 羽後
北陸道 七國 若狹 越前 加賀 能登 越中
越後 佐渡
山陰道 八國 丹波 丹後 但馬 因幡 伯耆
出雲 石見 隱岐
山陽道 八國 播磨 美作 備前 備中 備後

安藝 周防 長門

南海道 六國 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊豫

土佐

西海道 十一國 筑前 筑後 豐前 豐後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬

北海道 十一國 渡島 後志 石狩 天鹽 北見

膽振 日高 十勝 釧路 根室 千島

畿内 五國

山城國

東南ハ、近江、伊賀、大和ニ接シ、西北ハ河内、攝津、丹

波ニ界シ、連山三面ヲ圍ミ、中間ヨリ南方ニ通シ

天地勢較平坦ナリ、乙訓、葛野、愛宕、紀伊、宇治、久世

綴喜相樂ノ八郡アリ

比叡山ハ、京都ノ東北隅ニ聳ニ、近江ニ跨ガル、其

山脈南ニ亘リテ、伊賀、大和ノ境ナル、鷲峰、笠置ノ

諸山ニ連レリ、

愛宕山ハ、京都ノ西北隅ニ在リテ、丹波ニ亘レル

高山ナリ、高雄山、嵐山ノ諸山、其麓ニ連リテ、山勢南方ニ赴ケリ、

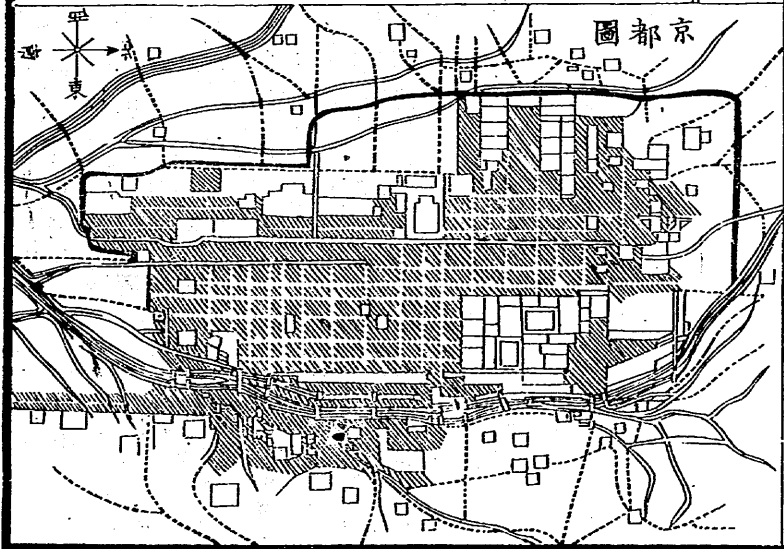
鞍馬山ハ京都ノ正北ニ當リテ、比叡愛宕兩山ノ間ニ、位ヲ其後ニ峙ケルヲ、大悲山トス

宇治川ハ源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ、宇治ニ至リテ、漸々大河トナリ、紀伊、久世兩郡ヲ界シ、伏見ヲ過ギテ、淀川トナル、

桂川又大堰川ハ、丹波ヨリ来リ、愛宕ノ麓ヲ過ギテ、高雄川ヲ併セ、嵐山ニ沿ヒテ南ニ流レ、久我ニ至リ、鴨川ヲ併セテ、淀川ニ入ル、

加茂川或鴨川ニ作ルニ、三源アリ、一ハ百井峠ヨリ出デテ、大原、八瀬及高野ヲ過ギ、至ル所、皆其地ヲ以テ稱セラル、一ハ小鹽山ヨリ出デ、鞍馬、貴船ヲ過ギ、至ル所、亦其地ヲ以テ稱セラル、一ハ丹波ノ界ヨリ出デ、東流シテ中津川ト云ヒ、貴船川ヲ併セテ、加茂ニ至リテ、高野川ト相會シ、南流シテ京都ヲ貫ギ、鳥羽ニ至リテ、桂川ニ入ル、
長田川ハ、伊賀ヨリ来リ、名張川ハ、大和ヨリ来リ、二流、笠置山ノ麓ニ會シテ、木津川トナリ、曲流シテ北ニ赴キ、淀ニ至リテ、桂川、宇治川ノ二流ト相

合シ、一大河トナル、是ヲ淀川ト云フ、西流シテ、攝津河内ノ間ニ入ル、京都ハ平安城ト稱シ、日本三府ノ其一ニシテ、延暦年間ヨリノ帝京ナリ、昔ハ左京右京ヲ令チ、九條ノ大路ヲ通シテ、皇居其北ニ位シ、規模宏大ナリシガ



今ハ唯左京ノミナレドモ、尚舊規ヲ存シテ、街衢端正ニ、道路洞通シ、加茂川ヲ以テ、其内外ヲ分チ、西ヲ洛中ト云ヒ、東ヲ洛外ト云フ、架スルニ、紫神只、三條、四條、五條ノ、四大橋ヲ以テス、洛外ハ、西ニ嵐山アリ、東ニ祇園、清水等アリテ、公園トス、山水明媚、風色絶佳ナリ、伏見、京都ヲ距ルコト、僅ニ三里ニシテ、殷賑ヲ以テ名アリ、市街ハ淀川ニ臨ミ、テ東西、往来ノ要路ニ當リ、運輸ニ便ナリ、物産ハ、白川石、宇治茶、鴨川鮎、西陣織、清水焼、松茸

筍、蕪、水菜、糸物、漆器、針、扇等ナリ

大和國

東南ハ伊賀、伊勢、紀伊ニ界シ、西北ハ河内、山城ニ接ス、添上、添下、平群、廣瀨、葛上、葛下、忍海、宇智、宇陀、城上、城下、高市、十市、山邊、吉野ノ十五郡アリ、南部半國ハ吉野郡ニ屬ス、郡中皆山ニシテ、紀伊ノ境ニ至レハ、重嶺、幽谷、人跡ナシ、國ノ北部ハ、連山東西ニ限リ、中間ノ地ハ、平遠ニシテ、岡陵處々ニ起伏セリ、

金峰山ハ、吉野郡ニ聳エタル高山ニシテ、大臺原

山コレニ次グ、其原ヲ南中北ノ三ニ分ツ、南ハ紀伊ニ連リ、東ハ伊勢、伊賀ニ跨ガレリ、

國見、高見、天岳、諸山ハ、大臺原山ノ東北ニ屏列シテ、伊賀、伊勢ノ境ヲ擁ス、

葛城、二上、信貴、生駒ノ諸山ハ、西ニ連リテ河内ノ國境ニ綿亘ス、

天ノ川ハ、金峰山ヨリ發シ、山間ヲ曲流シテ、十津川トナリ、南ニ赴キ、深谷間ノ衆流ヲ併セ、紀伊ニ入リテ、新宮川トナル、

吉野川ハ、大臺原山ヨリ出デ、國中ヲ貫キ、西流

シテ紀伊ニ入リ紀川トナル

初瀬川ハ國ノ中央ノ諸川ヲ聚メ長谷三輪ヲ歷
テ西流シ二階堂ニ至リテ奈良川相川廣瀬川ト
會シ更ニ龍田川ヲ併セテ河内ニ入リ大和川ト
ナル

奈良川ハ山城ノ北境ヨリ發シ衆流ヲ併セテ奈
良郡山ヲ過ギ南流シテ初瀬川ニ會ス相川及廣
瀬川ハ國ノ西境ヨリ發シ北流シテ亦初瀬川ニ
會ス

黒田川ハ東境ノ諸水ヲ集メ東流シテ伊賀ニ入

リ名張川ニ會シテ更ニ

北ニ赴ク

奈良ハ又平城ニ作リ
或ハ南都ト稱ス元明
帝以下七代七十餘年
間ノ帝京ニシテ市街
今猶舊模ヲ存セリ春
日山其東ニ峙チ奈良
川其西ヲ流ビ舊西大
寺興福寺等ハ大伽藍

吉野圖



アリシカ、今ハ東大寺ノミ存シ、其金銅佛ハ、世ニ奈良ノ大佛ト稱シテ、聖武帝ノ建立ナリ、其
他舊蹟尚多シ

吉野山ハ、吉野川ノ南岸ニ在リ、滿山皆櫻樹ニ
シテ、花時ノ風景最美ナリ、此山ハ、後醍醐帝ヨ
リ、南朝三世、五十餘年ノ行在所ナリ、

此國ハ、神武帝基業ノ地ニシテ、歷朝ノ皇居四十
七朝
山陵三十
ニ處々ニ散在セリ、

物産ハ、吉野葛、吉野紙、奈良晒、墨、木綿、煙草、漆、藥品、
木材、銅、水晶等ナリ、

河内國

東南ハ、山城、大和、紀伊ニ接シ、西北ハ、和泉、攝津ニ
界ス、錦部、石川、古市、安宿、大縣、高安、河内、讚良、茨田、
交野、若江、澁川、志紀、丹南、丹北、八上ノ十六郡アリ、
東南ハ、群山連亘シ、西南ハ、地勢平行ナリ、

金剛山大和ニテハ、郡
城ト云フ、ハ、東南隅ニ峙テ、ハ高山ニ

シテ、此ヨリ山脉左右ニ分レテ、其北ニ赴ク者ハ、
二上、信貴大和ノ部
ニ出ヅ、ノ連山ナリ、西ニ赴ク者ハ、千

早峠、紀見峠、及、岩湧、天野ノ諸山ナリ、

大和川ハ、大和ヨリ来リ、國ノ中央ヲ貫キ、西流シ

天狹山池ノ下流ヲ併セ、和泉攝津ノ間ニ入ル、

東條川ハ、金剛山ヨリ出デ、西條川ハ、藏王峠九重

峠ヨリ發シ、二水相會シテ石川トナリ北流シテ、

大和川ニ入ル、

天野川ハ天野山ヨリ發シ、狹山池ニ入り再出デ

テ北ニ赴キ、大和川ニ入ル、

長瀬、玉串ノ兩川ハ、大和川ノ分派ニシテ、共ニ國

ノ西北ヲ環流シ、大和ノ境ナル、哮峰ヨリ出ル所

ノ、寢屋川ト相會シテ、西ニ赴キ、攝津ニ至リテ、淀

川ニ注グ、天川、船橋川モ、亦東北隅ノ諸水ヲ集メ

テ淀川ニ入ル、

淀川ハ山城ヨリ來リ國ノ北境ヲ西流シテ、攝津

ニ入ル、

物産ハ、木綿、茶、煙草、道明寺糲、諸藥品等ナリ

和泉國

東南ハ河内、紀伊ニ界シ、西ハ海ニ向ヒ北ハ攝津

ニ接ス、大鳥、和泉、泉南、目根ノ四郡アリ、此國ハ畿

内中ノ小國ニシテ、東南ニ數山アリ、西北ノ地ハ

皆平坦ナリ、

妙見、模尾、牛瀧、葛城、大鳴、雨森ノ諸山、東南ニ屏列

シテ、紀伊ノ境ヲ最峻嶮ナリトス、
石津、大津、牛瀧、津田、男里、岡田等ノ川ハ皆連山ノ
間ヨリ發シ、直流シテ海ニ入ル、平時ハ、沙礫ニシ
テ、唯霖雨ニ水流ヲ見ルノミ、
西ハ、淡路島ニ對シテ、一ノ内海ヲナス、コレヲ茅
渚海ト云フ、紀伊、攝津、其南北ヲ限レリ、
大和川ハ、河内ヨリ來リテ、北境ヲ限リ、堺浦ニ至
リテ、海ニ入ル、

堺浦ハ、大和川ノ口ニ跨リ、攝津ノ境ニ在リ、古
來有名ノ、港津ニシテ、昔ハ外國ノ互市場タリ、

其運漕ニ甚便ナルヲ以テ、市街猶富盛ナリ、
物産ハ、木綿、麻、布、鐵器、刀、庖刀、類櫛、織物、朱丹、茶等
ナリ、

攝津國

東南ハ、山城、河内、和泉、及海ニ接シテ、西北ハ、播磨、
丹波ニ界ス、住吉、東成、西成、島上、島下、豐島、河邊、武
庫、菟原、八部、有馬、能勢、人十二郡アリ、
淀川ハ、山城ヨリ來リ、河内ノ境ニ浴ヒ、西流シテ
江口ニ至リ、一派ヲ分ツ者ス、神崎川トフ、直ニ西
流シテ、尾崎ニ至リ、海ニ入ル、正流ハ、南下シテ、長

柄ニ至リ又一脈ヲ分ツ是ヲ中津川ト云フ即古
ノ長柄川ナリ亦西流シテ海ニ入ル正流ハ此ヨ
リ更ニ西南ニ赴キ大坂ヲ貫キテ安治木津ノ兩
川トナス天保山ニ至リテ海ニ入ル
淀川以南ノ地ハ平坦ニシテ東ハ河内ニ接シ南
ハ大和川ヲ以テ和泉ヲ限リ西ハ海ニ臨ム其西
隅ヲ住吉浦ト云フ

淀川以北ノ地ハ岡陵相連リ北境ニ至リテハ其
山岳皆峻嶮ナリ

池田川又諸名川ハ丹波ノ境ヨリ發シ箕面石登諸瀑

布ノ下流ヲ併セテ池田伊丹ノ間ヲ過ギ神崎川
ニ會シテ海ニ入ル

武庫御影摩耶再度等ノ諸山ハ西部郡中ニ在リ
テ東西ニ連リ一帶ノ山脈ヲナシテ南ハ海ニ面
ス北ハ即有馬郡ナリ

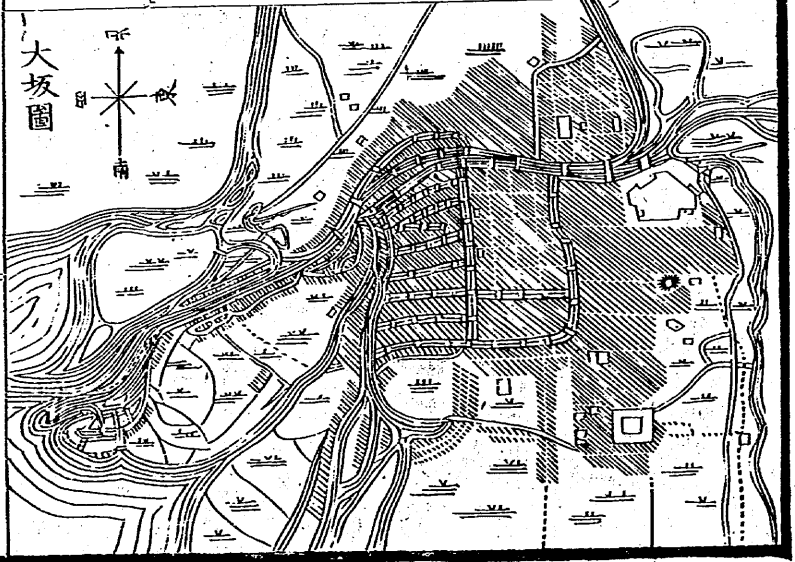
有馬郡ハ西北ノ國境ヨリ東能勢郡ニ連リ山嶺
起伏ス此地ノ温泉古ヨリ名アリ

波豆川有馬川ハ二水相會シテ有馬郡中山間ノ
諸水ヲ併セ南流シテ生瀨川トナリ西宮ニ至リ
武庫ノ海ニ入ル武庫川是ナリ

津戸川、蘆屋川、生田川、湊川、刈藻川ノ諸水ハ、源ヲ
 武庫摩耶諸山ノ澗谷ヨリ發シ、直流シテ海ニ入
 ル、但平時ハ、水流ヲ見ズ、
 須磨浦ハ、國ノ西隅ニ在リテ、前ハ海ヲ隔テ、淡
 路島ニ對シ、後ハ鐵拐嶽、鉢伏山、鶴越等ノ諸山ヲ
 負ビ、海濱ハ、白沙青松相映シテ、西播磨ノ舞子濱
 ニ連リ、風光明媚愛スベシ、古ヨリ勝地ヲ以テ稱
 セラル、

大坂ハ、古ノ浪速ノ地ニシテ、三府ノ一ニ居ル、
 仁德帝ノ都址ナリ、其城ハ、豐臣氏ノ建築ニシ

テ、高壁深溝ノ名アリ
 シガ、今ハ唯牙城ヲ存
 スルノミ、市街淀川ノ
 南北ニ跨リ、其水ヲ引
 キテ、東横堀、西横堀等
 ノ溝渠トス、支溝ハ、縱
 横疏通シテ、長堀、道頓
 堀等トナリ、大川ノ正
 流ヲニハ、架スルニ難
 云フ、ニハ、架スルニ難
 波、天満、天神ノ三大橋



ヲ以テス其他橋梁ノ多キコト、勝ゲテ數フヘ
カラズ、北ニ天満宮ノ大社アリ、南ニ天王寺ノ
巨刹アリテ、生玉、高津、座摩等ノ諸社ハ、市中ニ
散在シ、公園ノ設ニ供スルニ足リ、西ニハ、松島
アリテ、外國ノ互市場タリ、此府ノ地勢、西ハ南
海及中國ノ要樞ニ當リ、船舶河口ニ輻湊シ、百
貨流通運輸便利ニシテ、皇國第一、繁富ノ地ナ
リ

神戸ハ、五港ノ一ニシテ、湊川ヲ夾ミテ、兵庫ト
接シ、和田岬、其西ニ斗出シテ、灣内巨艦數百艘

ヲ泊セシムベキ、外國互市場中ノ佳港タリ、神
戸兵庫兩地ノ市街、櫛比シ、湊川神社、福原都趾
皆其間ニ在リ、
物産ハ、御影石、池田炭、伊丹酒、紙鹽、油、木綿、陶器、藤
筵、檜、真田織、一關張、薄雪、昆布等ナリ

東海道 十五國

伊賀國

東南ハ伊勢ニ界シ西北ハ大和山城近江ニ接ス
伊賀山田阿拜名張ノ四郡アリ
天岳ハ西南ニ峙チ伊勢大和ノ間ニ跨ガリ其山
脈左右ニ延キテ東ハ七見長野笠取等ノ諸嶺ニ
亘リテ西ハ黒田峠ニ連リ山岳重疊シテ四境ヲ
環擁シ國中ニモ亦赤目四十八瀧赤岩尾等ノ諸
溪澗アリテ山勢起伏シ陵谷相連レリ
黒田川ハ大和ヨリ来リ北流シテ名張川ニ入リ

黒田峠ノ麓ニ沿ヒテ復大和ニ入ル
長田川ハ七見嶺ヨリ出デ、西北ニ流シ、國ノ中
央ヲ貫キ、上野ノ西ニ至リ、テ服部川、及北川ニ會
シ、山城ニ入リ、テ木津川トナル、
上野、及名張ハ山間ハ一小都會ナリ
物産ハ、石炭、硫黄、磨砂、及伊賀焼ト稱スル、陶器ノ
類ナリ、

伊勢國

南ハ志摩ニ隣リ、東ハ内外ノ海ニ臨ミ、西北ハ紀
伊、大和、伊賀、近江、美濃、尾張ニ界ス、桑名、員辨、朝明、

三重、鈴鹿、河曲、奄藝、安濃、壹志、飯高、飯野、多氣、度會
ノ十三郡アリ、
雲出川ハ、源ヲ尾岳ヨリ發シ、東流シテ、國ノ中央
ヲ横斷シ、全國ノ大勢ヲ分ツ、南ヲ南伊勢トシ、北
ヲ北伊勢トス、其流、辛洲ノ西ニ至リ、テ兩派トナ
リ、内海ニ入ル、此海ヲ伊勢海ト稱ス、
南勢壹志以下五郡ニハ、白惠、矢鐵ノ諸山、西北ニ聳エ、又
國見、大臺原山等アリ、テ、大和、紀伊ニ連リ、殊ニ峻
秀ナリ、
櫛田川ハ、高見、國見ノ兩山ヨリ發シ、東流シテ、兩

派トナリ、正流ハ松坂ノ南ヲ過ギテ内海ニ入ル、支流ヲ被川ト云フ大淀浦ニ注グ、宮川ハ大臺原山ヨリ出デ、東流シ、田丸ヲ過ギ、大湊ニ至リテ内海ニ入ル

松坂及田丸ハ國中最繁華ノ街市タリ

此國ノ南境ハ大洋ニ向ヒ、海濱ハ嶮岨ニシテ紀伊ノ熊野ニ連レリ、コレヲ南島ト云ス

朝熊山ハ志摩ニ跨ル高山ナリ、其東ニ二見浦アリテ内海ニ臨ミ、有名ノ地タリ

北勢ハ連山ヲ負ヒテ、内海ニ臨ミ、中間ハ地勢率

平坦ニシテ能褒野廣瀨野豐久野等アリ

鈴鹿山西北隅ニ聳エテ、靈山、長野峠等、其南ニ連リ、伊賀ノ境ニ亘レリ、其前ニ經峰アリ

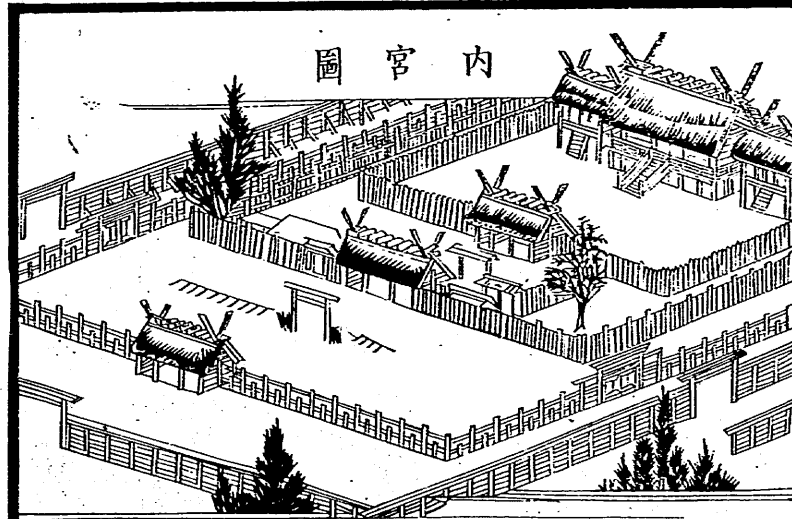
冠岳、釋迦岳、藤原岳ノ山脈ハ、鈴鹿山ノ北ニ列シ、近江ノ堺ヲ限リテ、美濃ニ連レリ

揖斐川ハ、美濃ヨリ来リ、多度山ノ麓ヲ過ギテ木曾川ニ入ル

木曾川ハ、尾張ノ境ニ沿ヒ、長島ヲ抱キテ桑名ニ至リ、内海ニ入ル

町屋川ハ、員辨川ト源ヲ藤原岳ヨリ發シ、關川ハ

内宮圖



鈴鹿山ヨリ出デ、皆内
海ニ入ル共ニ北勢ノ大
川ナリ
三重川ハ冠岳ヨリ出デ
又四日市ノ海ニ注グ塔
世川ハ經峰ヨリ發シ、安
濃津ニ至リ又阿漕浦ニ
入ル

桑名四日市及安濃津
ハ北勢ノ佳港ナリ、宇

治山田ノ二郷ハ宮川ノ南ニ在リテ川内ト稱
ス、古市川崎等ト街市相接シ、東ハ大湊ニ至リ
南ハ朝熊山ニ連ル

内宮天照皇大神宮ハ宇治ノ五十鈴川ノ上ニ在リ、外
宮豐受大神宮ハ山田ニ在リ

物産ハ茶、油、蠟、木綿、津綾子、漆、形紙、蝦、鮑、時雨蛤、塗
物、煙草、菜種、鹿尾菜、銅、石炭、及萬古燒ト稱スル、陶
器ノ類ナリ

志摩國

北ハ伊勢ニ界シ、其他ハ海ニ臨ム、答志、英虞ノ二

郡アリ、

此國ハ伊勢ノ南端ニ在ル最小ノ國ニシテ岬角海中ニ突出シ、港灣頗多シ、

麥崎ハ最南ノ岬ニシテ、西南ハ紀伊ノ沙御崎ニ

對ス、其間ヲ熊野浦ト云フ、東ハ遠州灘ヲ隔テハ、

伊豆ノ岬ト遙ニ相對ス、

御座崎ハ、西ニ出タル岬ニシテ、其灣内ス立神ト

云フ、海岸ハ、西ニ連リテ、伊勢ノ南島ニ亘ル、

安乘崎ハ、東ニ斗出シテ、的屋港ノ南ヲ限ル、

鳥羽ハ、的屋ノ北ニ竝ベル港ニシテ、挑取ノ諸

島、其前ニ羅列ス、港内

水深クシテ、殊ニ泊舟

ニ宜シ、

日和山ハ、鳥羽港ノ岸ニ

聳エテ、參河ハ、伊良胡崎

ト相對シ、内海ノ口ヲナ

ス、

朝熊山、山伏崎等ハ、西ニ

連リテ、伊勢ノ境ヲ限レ

リ、

鳥羽港圖



池田川ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ東流シテ的屋港ニ注グ

物産ハ石花菜鹿尾菜荒海布鮑鰯堅魚等ナリ

尾張國

東ハ參河ニ接シ南ハ内海ニ臨ミ西北ハ伊勢美濃ニ界ス知多愛智丹羽春日井海東海西葉栗中島ノ八郡アリ

小牧山平野ノ中央ニ特立ス其北ニ二宮山アリ

テ東猿投山ニ連リ參河ノ境ヲ限レリ

繼鹿尾山白山ハ又小牧山ノ北ニ在リ其山勢美

濃ニ亘リテ信濃ノ木曾

山ニ連レリ山間ニ入鹿

池アリ

一色川ハ上流ヲ土岐川

ト云ス源ヲ美濃ヨリ發

シ西流シテ内津川ヲ併

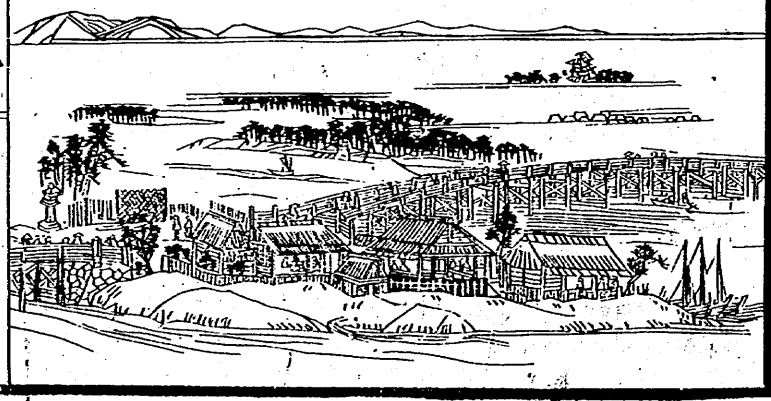
セ勝川トナリ大野木邑

ニ至リテ參河ノ境ヨリ

來レバ矢田川ト相會シ

更ニ南流シテ枇杷島及

枇杷島橋圖



萬場ヲ過ギテ海ニ入ル

一色川ノ西北ハ地形平坦ニシテ美濃伊勢ニ連

ル木曾川ヲ以テ國ノ西境ヲ限レシ

木曾川ハ東流シテ大山ニ至リ大河トナリ分疏

數派國中ヲ環流ス正流ハ國境ニ沿ヒテ更ニ南

ニ赴ク其分ル者ヲ佐屋川トス下流ハ復合シ

テ再數派トナリ各内海ニ入ル

蟹江日光等ノ諸水ハ即木曾川ノ分派ニシテ水

流縱横共ニ南下シテ内海ニ注グ

鵜海潟熱田潟ハ并ニ内海ノ濱ニシテ熱田ニ宮

ノ驛アリ伊勢ニ渡ルヲ要津ナリ此驛ニ熱田神

宮アリテ草薙劍ヲ奉祀ス

知多郡ハ鳴海潟ノ東ニ突出セル大岬ナリ最南

ノ地ヲ幡豆崎ト云フ志摩ノ鳥羽ト參河ノ伊良

胡崎トハ中間ニ出デ内海ヲ東西ニ分ツ東ノ

内海ヲ衣浦ト云フ西ノ内海ハ即所謂伊勢海ナ

リ

篠島日間賀島佐久島ハ三岬ノ間ニ散在シテ地

形相近接セリ

名古屋ハ有名ノ城市ニシテ西ハ枇杷島ニ至

リ、南ハ、熱田ニ連ル、其地東西、兩京ノ中道ニ當
リ、海陸ノ運輸、共ニ便ナルヲ以テ、商賈富庶、其
繁華、三府ニ亞ゲリ、

物産ハ、水晶、瑪瑙、絹、木綿、鳴海絞、瀬戸焼、常滑焼、大
根、酒、醋、鐵物類、海鼠腸、名古屋扇等ナリ、

參河國

東ハ遠江ニ接シ、南ハ海ニ臨ミ、西北ハ尾張、美濃
信濃ニ界ス、八名設樂、賀茂、額田、碧海、幡豆、寶飯、渥
美ノ八郡アリ、
渥美郡ハ、東ヨリ西ニ出デタル、大岬ニシテ、尾張

ノ知多郡ト相對シ、内海ヲ包メリ、是即衣浦ナリ、
其西端ノ伊良胡崎トス、志摩ト相對シテ、伊勢海
ノ口ヲナス、

田原山ハ、渥美郡ノ中央ニ峙テ、其南ハ遠江灘ニ
面ス、

本宮岳ハ、國ノ中央ニ在リ、其東麓ハ、廣野遙ニ連
リ、豐川ノ岸ニ至ル、コレヲ本野原ト云ス、

石卷山ハ、豐川ノ東ニ聳エ、嵩瀨、鳶巢ノ諸山ト共
ニ屏列シテ、遠江ノ境ヲ限レリ、

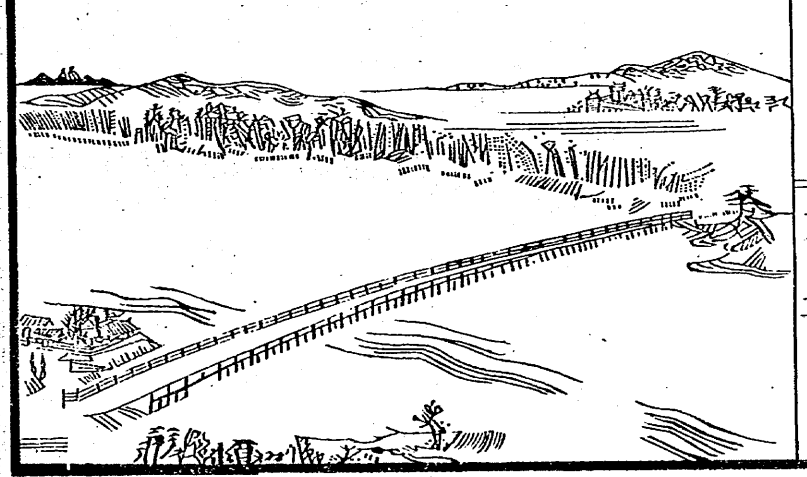
神田山ハ、本宮岳ノ北ニ在リ、煙巖山一名鳳山ト相

對シ、重山深嶺其後ニ起
伏シテ、美濃信濃ノ境ニ
亘ル、

矢矧川ハ、信濃ヨリ來リ、
北境ヲ環流シテ、足助川
ヲ併セ、南ニ下リ、岡崎ヲ
過ギテ、内海ニ入ル、

大平川一名別川ハ、本宮宮ヨ
リ發シ、西流シテ岡崎ノ
南ニ至リ、矢矧川ニ入ル、

岡崎城外矢矧橋圖



豐川ハ、神田山ヨリ發シ、長篠ヲ過ギ、東境ヲ環流
シテ、吉田ニ至リ、内海ニ入ル、此三大川、竝ニ有名
ノ流ニシテ、舊矢矧川ニ架スル所ノ橋、其長サニ
百八間、豐川ニ架スル所ノ橋、其長サ百二十間ア
リ、但大平川ハ、二川ニ比スレバ、較小ニシテ、其橋
長サ五十間ニ過ギズ、
物産ハ、紙、木綿、生糸、漆、塗、物、及、砥石、硝石、雲母、蛸、白
魚等ナリ、

遠江國

東ハ、駿河ニ接シ、南ニ大洋ニ臨ミ、西北ハ、參河信

濃ニ界ス、榛原周智佐野豐田、山名城東岩田、長上、
鹿玉、引佐濱名敷智ノ十二郡アリ、

秋葉山ハ、國ノ中央ニ聳エタル大山ニシテ、其東
北ハ重嶺攢峰、信濃ニ連リ、殆ド人跡ナキニ至レ

リ
高天神山ハ海濱ニ峙テル高山ナリ、其東ニ布引

原磐田原ノ廣野アリ、

御前崎厩崎ト云スハ、釘浦ノ南端ナル岬角ニシテ、外

洋ニ突出シ、一島、其前ニ當レリ、コレヲ沖御崎ト
云ヘリ、海ヲ隔テハ、伊豆ノ岬及志摩ノ崎ト、東西

相對ス、水程七十五里、其

間此國ニ當ルヲ以テ、ヨ

レヲ遠州灘ト稱ス、

天龍川ハ、信濃ヨリ來リ、

直ニ南流シテ秋葉山ノ

西麓ヲ過ギ國ノ中央ヲ

貫キ、分レテ大天龍、小天

龍ノ二派トナリ、掛塚、湊

ニ至リテ海ニ注グ

大井川ハ、信濃ノ境ヨリ

濱名湖口令切圖



發シ、南流シテ、駿河ノ境ヲ畫リ、釘浦ニ至リテ、海ニ入ル、

三日野川ハ、天龍、大井兩川ノ間ヲ過ギ、大口、諸井ノ諸川ヲ併セ、南流シテ、海ニ入ル、其地ヲ福田、湊ト云フ、

三方原ハ、國中第一ノ廣野ニシテ、天龍川ノ西ニ在リ、南ハ、海濱ニ亘リ、西ハ、濱名湖ニ連ル、即古ノ引馬野ナリ、

濱名ノ城市ハ、原中ニ在ル、小都會ナリ、

濱名湖ハ、西南隅ニ在ル、大湖ナリ、東西四里、南北

五里餘、中ニ引佐細江、猪鼻湖アリ、東ハ、佐鳴湖ニ通シテ、西ニ高師山、時大風景頗佳ナリ、古ハ湖水一條ノ川トナリ、海ニ注ギシニ、明應年中、其間ノ地一里餘、地震ノ為ニ陷リ、潮水互ニ通ズルニ至レリ、因リテ、其地ヲ今切ト稱ス、

物産ハ、蜜柑、松茸、納豆、鮒、鰻、葛粉、木綿、葛布、塗物等ナリ、

駿河國

東ハ、相模ニ接シ、南ハ、伊豆及海ニ臨ミ、西北ハ、遠江、信濃、甲斐ニ界ス、駿東、富士、庵原、安部、志田、益頭、

有度ノ七郡アリ

富士山ハ遠江、甲斐ニ跨リ直立千二百丈餘日本第一ノ高山ニシテ四時白雪ヲ戴ケリ

愛鷹山ハ富士山ノ前面ニ突立シ、富士沼、其麓ニ在リ、コレヨリ南、田子浦ニ至ルマデヲ浮島原ト云ス

足柄山ハ相模ノ境ニ亘レル高山ニシテ富士山ノ東ニ連レリ

黄瀬川ハ富士足柄ノ山間ヨリ發シ、竹下ヲ過ギ、南流シテ沼津ニ至リ、伊豆ノ狩野川ニ合ヒテ海

ニ入ル

富士川ハ、甲斐ヨリ來リ、富士山ノ西麓ニ沿ヒ、南流シテ海ニ入ル、水勢極メテ急ナリ

大井川ハ、信濃ノ境ヨリ出デ、遠江ノ境ニ沿ヒ、南流シテ海ニ入ル

富士大井兩川ノ間、川流極メテ多ク皆奔流激湍架スルニ橋ヲ以テスベカラズ、其中ニ最大ナル者ヲ安倍川トス

安部川ハ、甲斐ノ境ヨリ發シ、南流シテ蘆久保ヲ抱キ、静岡ヲ過ギテ海ニ入ル

江尻川興津川ハ共ニ源
ヲ北境ヨリ發シ南ニ赴
キ、清見瀉ニ注ク
清見瀉ハ田子浦ノ西濱
ニ在リ、薩埵山北岸ニ突
起シ、三保松原其南ニ横
ハリ、白沙青松海面ニ斗
出シテ灣ヲナス、灣内ニ
清水湊アリ
久能山ハ清水湊ノ西ニ

清見瀉圖



聳エ海ヲ隔テ、伊豆ノ雲見崎ト相對シ、自一大
灣ヲナス

静岡ハ舊府中ト稱ス、城市繁盛ナリ、賤機山其
後ニ聳エ、東ハ清水湊ニ連リ、風色絶佳、運漕モ、
亦便ナリ、

物産ハ、興津鯛、蒲原鮎、漆器、竹器、紙、茶、太布、竹、砥石、
蜜柑、香蓴等ナリ、

甲斐國

東南ハ、武藏相模駿河ニ界シ、西北ハ信濃ニ接ス、
巨摩ハ八代、山梨、都留ノ四郡アリ

全國富士山ノ陰ニ在リ、群山四境ヲ環リ、中間ハ地勢稍平坦ナリ、

金峰山ハ北ニ聳エ、信濃ニ跨リ、雁坂峠、其東ニ峙テリ、

八^カ岳ハ、金峰山ノ西ニ在リ、八峰突起シテ其山脈信濃ニ連レリ、

駒^カ嶽、白峯、鳳凰等ノ諸山ハ西境ヲ限レル峰嶺ニシテ、深山重疊、南七面身延ノ諸嶺ニ亘レリ、

天目山ハ、大菩薩峠及雁坂峠ノ南ニ峙テ其山脈南ニ亘リテ、笹子、大石、十二^カ岳等ノ諸嶺トナリ、富

士山ノ北麓ニ連レリ、

巨摩、八代、山梨三郡ノ水

四方ヨリ湊注シテ皆笛

吹、金梨ノ二川ニ入ル、笛

吹川ハ源ヲ雁坂峠ノ西

ヨリ發シ、金梨川ハ源ヲ

駒^カ岳ヨリ發シ、七里岩ノ

下ヲ過ギテ、笛吹川ト相

會シ、南流レテ、大河トナ

リ、急湍直下シ、鰍澤ヲ經

猿橋圖



天身延山ノ東麓ヲ過キ駿河ニ入ル富士川是ナ

リ
荒川ハ金峯山ヨリ發シ南流シテ甲府ヲ過ギ、笛

吹川ニ入ル

重川ハ源ヲ大菩薩峠ノ南ナル黒川山ヨリ發シ

日川ハ源ヲ天目山ヨリ發シテ同シク笛吹川ニ

入ル

鹽川ハ八岳ノ水ヲ集メテ韭崎ニ至リ、金梨川ニ

入ル

蘆川ハ精進、本巢川口諸湖ノ伏流ヲ導キ、市川ニ

至リテ富士川ニ注ギ、早川ハ白峯山ヨリ發シ、身

延山下ニ至リテ金梨川ニ入ル

甲府ハ小都會ノ地ニレテ市街頗繁盛ナリ、

都留郡ハ相摸ニ接シ、天目山ノ山脈ヲ以テ其西

ヲ限リ連山四周、川流皆南ニ注ギ、地形風土、別ニ

一郷ヲ為スヲ以テ稱シテ郡内ト云ス

丹波川ハ郡ノ北境ヲ流レテ武藏ニ入リ、多摩川

トナル道志川ハ南境ヨリ出テ、相摸ニ入ル

桂川ハ山中湖ヨリ出デ、都留、花咲ノ諸川ヲ併

セテ亦相摸ニ入ル此川ニ架セル橋ヲ猿橋ト云

下流ハ即馬入川ナリ
物産ハ金、水晶、石炭、硯、材木、絹、紬、諸織物、梨、柿、葡萄
等ナリ、

伊豆國

北ハ相模、駿河ニ界シ、東西南ノ三面ハ海ニ臨ミ
君澤、田方、那賀、賀茂ノ四郡アリ
地形ハ北ヨリ南ニ延ギ、海面ニ斗出セル半島國
ナリ、西ノ海ハ即遠州灘ニシテ、東ノ海ヲ相模灘
ト稱ス、

天城山ハ相模ノ箱根、足柄ニ連リテ、國ノ中央ニ

聳ユル、高山ニシテ、四郡

ノ地、皆其麓ヲ繞レリ、

狩野川ハ天城山ノ北麓

ヨリ發シ、北流レテ、北條

韭山ヲ過ギ、賀茂川ヲ併

セテ、駿河ニ入ル、

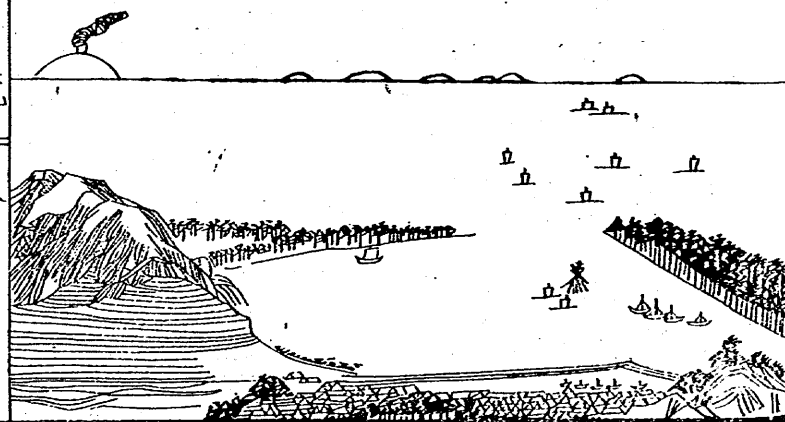
河津川ハ天城山ノ南麓

ヨリ發シ、東流レテ、相模

灘ニ注グ、

稻生澤川モ、亦天城山ヲ

下田港圖



南麓ヨリ出テ、南流シテ、下田港ニ入ル、
下田ハ、南端ニ在ル、一港ニシテ、舩木崎其東ニ突
出シ、灣内水深ク、船舶ノ碇泊ニ便ナリ、
石廊崎ハ、最南ノ岬角ナリ、西海ヲ隔テ、遙ニ志
摩ト相對ス、前面ニ神兒元島アリテ、燈臺ヲ設ケ
タリ、
雲見崎ハ、石廊崎ノ西ニ在リ、遠江ノ御前崎ト相
對ス、

江梨崎ハ、雲見崎ノ北ニ、突出シタル岬ナリ、其灣
内ハ、船ヲ泊スルニ宜シク、駿河ニ亘リテ、江浦ト

稱ス、

熱海ハ、有名ノ温泉場ニシテ、其地相摸灘ニ臨ミ、
川名崎其南ニ斗出シテ、海水灣ヲナシ、日金山、其
後ニ峙チ眺望絶佳ナリ、

大島ハ、下田ノ東南十三里ニ在リ、三原山高ク聳
エテ、常ニ硫烟ヲ噴ク、

新島ハ、大島ノ南十里ニ在リ、島中ニ、宮塚山、向山
ノ二峰アリ、利島式根島、此ニ屬ス、

神津島ハ、新島ノ正南八里ニ在リ、天井山高ク聳
エテ、全峰白沙ヲ積メルガ如シ、

三宅島ハ神津島ノ東南十里ニ在リ島中ニ噴火山アリコレヲ雄山ト云ス三倉島此ニ屬ス以上ヲ伊豆ノ七島ト稱ス

八丈島ハ七島ノ正南ニ在リ下西ヲ距ル島中ニ

東山西山アリテ西山最高シ小島青島此ニ屬ス

小笠原島一名無ハ太平洋中ニ羅列セル群島ニ

シテ其數大小八十九アリハ文島ヲ距ル北島南

島殊ニ大ナリ

物産ハ金、硫黄、小松原石、磐城石、八丈絹、樟黄、楊、諸材、薪、炭、雁皮紙、椿油、堅魚、鮫、鮑、鰾、及、香蓴、山葵、海苔

石、花菜等ナリ

相模國

南ハ外洋ニ臨ミ東ハ内海ニ接シ西北ハ伊豆駿

河、甲斐武藏ニ界ス足柄上、足柄下、津久井、愛甲、大

住、陶、綾、高座、鎌倉、三浦ノ九郡アリ

三浦郡ハ東南隅ヨリ海中ニ突出セル一大岬ニ

シテ其端ヲ三崎ト云ス城島其前ニ當リ此ヲ以

テ海ノ内外ヲ分テ東ハ安房ト相對シテ内海ノ

口ヲ扼シ西ハ伊豆ニ向ス此海即相模灘ナリ

浦賀ハ内海ニ臨メル佳港ニシテ觀音崎、横須賀、

灣其東北岸ニ連レリ
 鎌倉ハ三崎ノ西北ニ在
 リテ外洋ニ面ス西ニ稻
 村崎江島アリ此地ハ源
 賴朝以來世々ノ霸府址
 ニシテ古蹟多シ
 雨降山世ニ大山ト云スハ國ノ
 中央ニ位ヤル高山ニレ
 テ山脈其後ニ連リ武藏
 甲斐ニ接ス

馬入川ヨリ雨降山ヲ望ム



足柄山ハ駿河ノ境ニ連レハ高嶺ニシテ山脈南
 ニ亘リ箱根山ニ至ル
 箱根山ハ北足柄山ニ連リテ伊豆ノ境ヲ擁ス山
 上ニ湖水アリテ蘆湖ト稱ス下流北ニ赴キ復南
 下レテ小田原ヲ過ギ海ニ入ルコレヲ早川ト云
 フ早川ノ南岸ニ沿ヒテ温泉所々ニ沸キ出ヅル
 ヲ箱根七湯ト云フ
 桂川及道志川ハ甲斐ヨリ來リ相會シテ馬入川
 トナリ環流シテ南ニ赴キ外洋ニ入ル此川國中
 ノ最タルヲ以テ或ハ呼ビテ相模川ト云ス

金目川ハ、雨降山ノ溪流ヲ集メ南下シテ、大磯ニ注ク、花水川是ナリ、酒匂川ハ、足柄山ヨリ發シ、南流シテ、小田原ノ東ニ至リ、海ニ入ル、花水酒匂兩川、海ニ入ル所ノ間ヲ、古ハ小餘綾磯ト云フ、外洋ニ臨メル沙濱ニレテ、風色極メテ佳ナリ、物産ハ、堅魚、章魚、蝦、湯本細工貝、細工、小田原梅干、鹽辛、水飴、山椒魚、紅花、根府川石等ナリ、

武藏國

東南ハ、下總相模及、内海ニ接シ、西北ハ、甲斐、信濃

上野ニ界ス、秩父、多摩、高麗、兒玉、加美、那賀、榛澤、幡羅、男衾、比企、大里、横見、入間、新座、埴玉、足立、葛飾、豐島、荏原、都筑、橘樹、久良岐ノ二十二郡アリ、武甲、三峰ノ諸山ハ、正面ニ峙テ、峯嶺相重リテ國境ヲ擁ス、總テコレヲ秩父山ト云フ、多摩川或ハ玉川ニ作ルハ、甲斐ヨリ來リ、秩父山ノ南ヲ過ギ、東流シテ、羽田ニ至リ、内海ニ入ル、多摩川以南ノ地ハ、岡陵起伏シ、山勢相重リテ、甲斐、相模ニ連ル、甲斐ノ境ニ小佛峠ノ坂路アリ、荒川ハ、信濃ノ境ヨリ發シ、秩父山ノ北ヲ過キ、屈

曲シテ東ニ赴ク其下流ヲ隅田川ト云フ

武藏野ハ多摩川荒川ハ

間ニ在リテ西ハ秩父山

ヲ限リ東ハ内海ニ至ル

昔時ハ廣漠ノ荒原ナリ

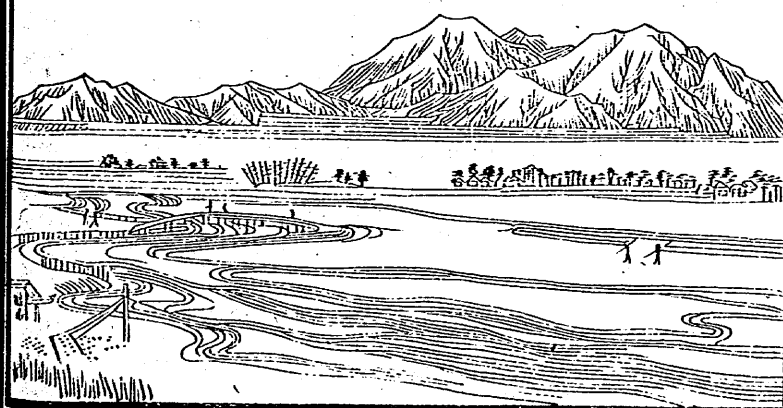
シガ今ハ田畝闢ケ村市

相連レリ

入間川高麗川ハ廣野ノ

間ヲ環流シテ共ニ荒川

多摩川秩父山ヲ望ム圖



ニ入ル

荒川ヨリ東北ノ地モ亦平坦ニシテ窪下ノ地往

々藪澤ヲナシ川道縱横ニシテ皆舟ヲ通ズベシ

其中中川綾瀬ノ二川最運漕ニ便ナリ

甘樂川ハ信濃ノ境ヨリ發シ上野ノ國境ヲ東流

シテ利根川ニ入ル

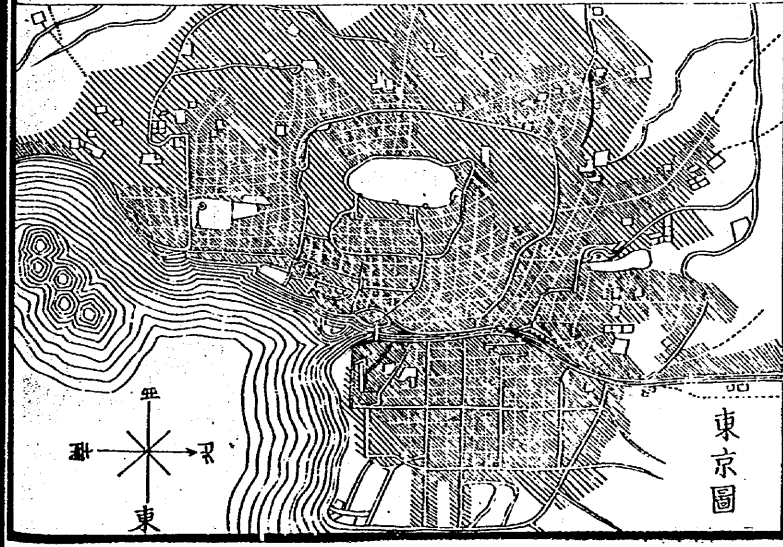
利根川ハ別レテ兩派トナリ支流ハ南ニ赴キ内

海ニ入ル此水ヲ以テ下總ノ境トセリ

東京ハ三府ノ一ニシテ内海ニ臨ミ隅田川ニ

跨レル大都ナリ徳川氏府ヲ此地ニ開キシヨ

リ以來、二百七十年、稱
 シテ江戸城ト云フ、明
 治元年ニ至リテ、皇居
 ヲ定メ、東京ト稱ス、
 都ノ中央ヲ日本橋ト
 ナス、街市ノ間ニ溝渠
 ヲ疏シテ海水ヲ導キ、
 運漕ニ便ニシ、橋ヲ架
 シ、路ヲ造リ、車馬ノ往
 來ヲ通ス、日本橋ノ南



ヲ京橋トス、其東南ニ五市場アリテ、外國ト貿
 易ス、コレヲ築地ト云フ、其東北ヲ隅田川ノ海
 口トス、俗ニ此川ヲ呼ビテ、大川ト云フ、架スルニ
 六大橋、永代橋、新大橋、兩國橋、ヲ以テス、淺草上
 野等ヲ公園トシ、四民群遊ノ處ト定メ、多摩川
 及井頭ノ水ヲ引キテ、地底ニ水道ヲ通シ、街衢
 ノ間ニ井ヲ設ケ、コレヲ汲ミテ飲料トス、
 横濱ハ五港ノ一ニシテ、羽田ノ南ニ在リ、海水
 灣入シテ、本牧岬、其東ニ突出ス、港内水深クシ
 テ、大艦巨船、常ニ輻湊ス、街衢壯麗、外國五市場

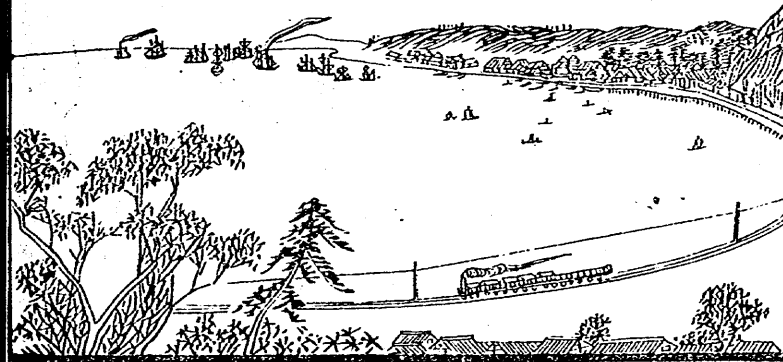
中、此地ヲ最盛ナリトス、

物産ハ、秩父絹ハ王子織物、玉川鮎、淺草海苔、苧、麻、木綿銅、石材、紫草、漆、漆器、陶器、鍋、金類、白魚、團扇、錦繪等ナリ、

安房國

東南西ハ、海ニ面ヒ、北ハ上總ニ界ス、安房朝夷、長

横濱港圖



狹、平群ノ四郡アリ、

全國山多クシテ、三面共ニ海ニ臨ミ、沿岸皆絶壁ニシテ、海中岩礁多シ、

洲崎ハ、西南ニ突出セバ、岬角ナリ、相模ト相對シテ内海ノ口ヲナス、

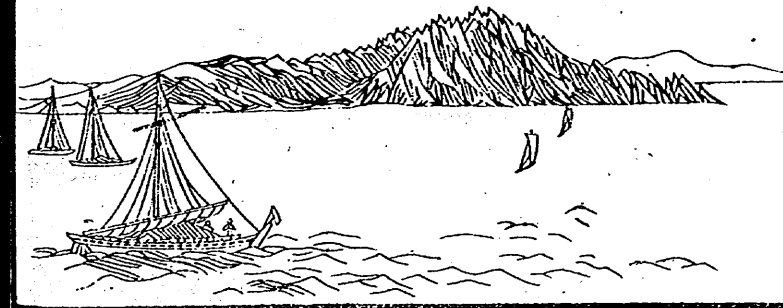
館山、勝山ノ二港ハ、内海ノ灣ニ在リテ、其最泊舟ニ宜シキヲ、館山トス、勝山ノ東ニ、富山アリテ、勝

景ヲ以テ著ハル、

鋸山ハ、内海ノ岸ニ聳エテ、上總ニ跨リ、峰形鋸齒ノ如シ、故ニ此名アリ

横根、花立、清澄ノ諸山ハ、
 上總ノ境ニ連レリ、
 加茂川ハ、横根山ノ麓ヨ
 リ發シ、連山ニ沿ヒ、東流
 シテ、外海ニ入ル、
 湊川ハ、富山ノ陰ヨリ發
 シ、西流シテ、館山ノ港ニ
 注グ、
 野島崎ハ、最南ノ岬ナリ、
 此ヨリ東ノ海上ヲ、房州

鋸山圖



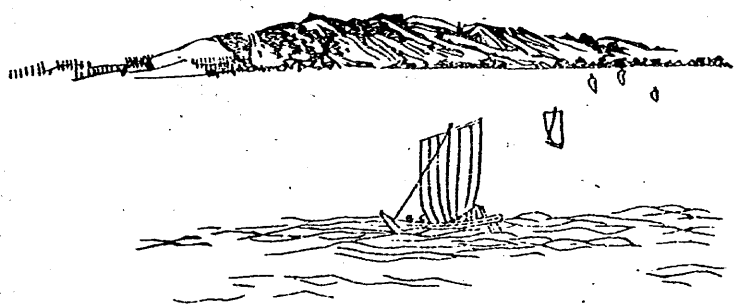
沖ト稱ハ、潮流甚急ナリ、
 物産ハ、紫菜、水仙、木綿、蠟、牡蠣、磨砂等ナリ

上總國

東南ハ外洋及安房ニ接シ、西北ハ、内海及下總ニ
 界ス、天羽、周准、望陀、夷隅、市原、埴生、長柄、山邊、武射
 ノ九郡アリ、
 地形南ハ、山嶺相連リ、北ハ原野平行ニシテ東西
 共ニ海ニ臨ミ、安房ト接シテ一ノ半島ヲナス、
 鹿野山、高岩山ハ、内海ニ臨ミタル高山ニシテ其
 後面ハ、山嶺重疊、安房ノ鋸山ニ連レリ

大東崎ハ大洋ニ突出
 テ南ニ勝浦興津ノ二港
 アリ此崎ヨリ北ノ海濱
 フ九十九里ト云ス下總
 ニ連リテ東大洋ニ面ヘ
 リ
 此國ニ川流數條アリ共
 ニ源ヲ安房ノ境ヨリ發
 ス大多喜川ハ東流シテ
 大東崎ノ南ニ注ギ養老

鹿野山圖



小櫃小糸ノ諸川ハ皆西流シテ内海ニ入ル
 富津洲ハ内海ニ斗出スルコト三里餘相摸ノ觀
 音崎ト相對ス
 木更津五井ハ内海ノ濱ノ都會ニシテ舟楫ノ往
 來常ニ絶エズ
 物産ハ紅花茶海苔煙草木綿鯔等ナリ

下總國

東南ハ大洋及上總ニ接シ西南ハ上野武藏及内
 海ニ連リ北ハ下野常陸ニ界ス葛飾相馬印旛千
 葉埴生香取匝埜海上豐田岡田猿島結城ハ十二

日本
九
諸
界
光
二

文
部
省

郡アリ、

全國平坦ニシテ山ナク、原野殊ニ多クシテ日本
第一ノ平地タリ、

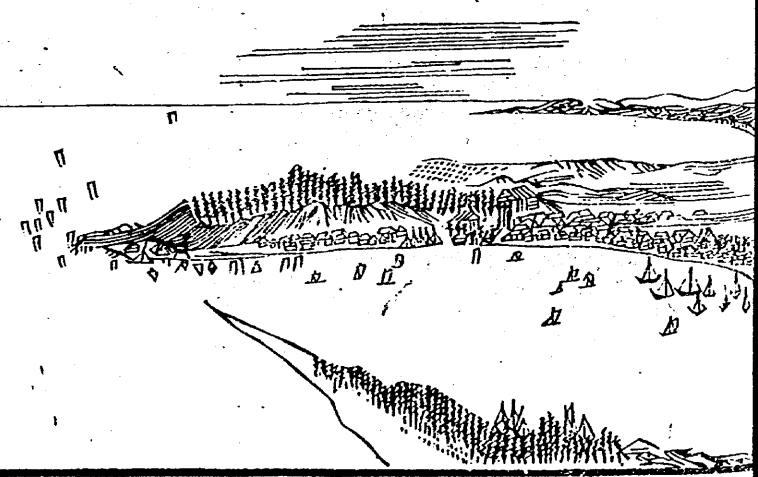
小金原ハ、西境ニ亘リ、六方野ハ、南境ニ連ル、共ニ
廣漠ナル大野ナリ、小金原ハ、舊牧場ヲ設ケ、野馬
ヲ育セシガ、近來漸々開墾ノ事ニ從フ、
印幡沼ハ、國ノ中央ニ在リ、屈曲數里ニ亘ル、其他
手賀沼、長沼等、共ニ大ナリ、諸沼ノ水、皆北ニ流出
シテ、利根川ニ入ル

利根川ハ、又坂東太郎ト稱ス、武藏上野ノ間ヨリ

來リ、關宿ニ至リテ、分レ
テ兩川トナリ、本流ハ東
下シテ、霞浦ノ下流ト會
シ、鉾子港ノ口ニ注グ、ユ
レヲ常陸ノ境トス、支流
ハ、南ニ赴キ、武藏ノ境ニ
沿ヒテ、行徳ヲ過ギ、内海
ニ入ル、

利根川ノ北四郡
岡田 豊田 猿島
城ノ地ハ、常陸下野ノ間

鉾子口圖



利根川ノ北四郡

三九
文
部
省

ニ夾マリテ、其境犬牙ノ如ク、相交レリ。絹川、小貝川ハ、共ニ下野ヨリ来リ、環流分派シテ、各利根川ニ入ル、

鉾子ハ、利根川ノ河口ニシテ、繁華ノ港ナリ、

犬吠崎ハ、東洋ニ突出シ、鉾子ノ口ヲ擁ス、岩礁波上ニ峙チテ、舟行甚艱ク、崎ノ南濱ハ、即九十九里ナリ、

物産ハ、馬、鯉、鯉、茶、西瓜、佐倉炭、結城紬、鉾子縮、醬油、味噌、酒、行徳鹽等ナリ、

常陸國

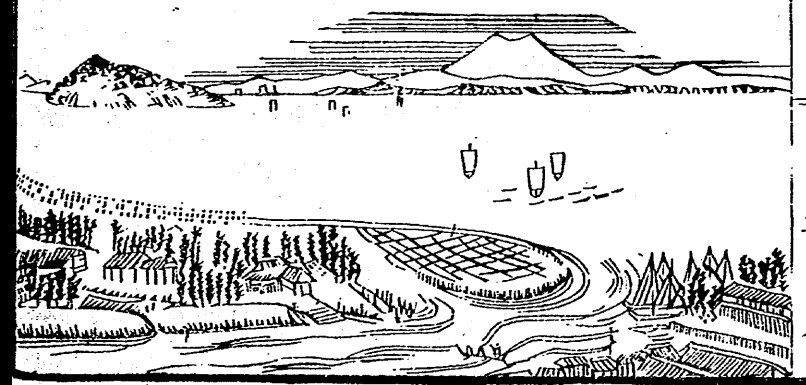
東南ハ、大洋及下總ニ接シ、西北ハ、下野、磐城ニ界ス、久慈、多賀、茨城、鹿島行方、新治、筑波、真壁、信太、那珂、河内ノ十一郡アリ、
國ノ北境ハ、山岳重疊シテ、西南ハ、平野遠ク下總ニ連レリ、

筑波山ハ、平野ノ間ニ突出シテ、國ノ中央ニ聳エタリ、蘆穂、加波ノ兩山、其北ニ竝峙ス、

霞浦ハ、袤延十里、東方ノ大湖タリ、行方郡湖中ニ斗出シテ、西浦、北浦ヲ分ツ、其水ハ、南流シテ、利根川ニ入ル、此間ハ、支流縱横平野ヲ畫ギ、ハ潮來ノ

十六島即是ナリ、
 鹿島浦ハ、東洋ニ面ヒテ、
 北浦ヲ背ニス、其海濱北
 ニ亘リテ、那珂港ニ至ル、
 那珂川ハ下野ヨリ來リ、
 東流シテ、水戸ヲ過ギ、十
 波沼、廣沼ノ水ヲ併セテ、
 海ニ入ル河口ハ、即那珂
 湊ナリ、
 久慈川ハ磐城ヨリ來リ

霞浦ヲ隔テ筑波山ヲ望ム圖



寧流シテ、東ニ赴キ、太田ノ東ニ至リ、里川ヲ併セ
 テ、久慈浦ニ注グ、
 金砂、月居ノ諸山ハ、久慈川、里川ノ間ニ聳エタリ
 其東ニ高鈴山アリテ、高ク峙テ大洋ニ臨メリ、
 八溝山ハ、磐城下野ニ跨ル、大山ニシテ連山、其東
 ニ屏列シ、國境ヲ限レリ、
 鳥子山ハ、下野ノ境ニ聳ユル、高嶺ニシテ山勢北
 ニ亘リ、八溝山ニ連ル
 名古曾ハ、東北ノ界ニシテ、磐城ノ境ニ跨レル坂
 路ナリ、其關ハ磐城ニ屬シ、古來有名ノ所タリ

平潟港ハ、鶺鴒子崎ノ南ニ在リ、亦有名ノ港ナリト
雖、港内甚狹ク、シテ、海船二三艘ヲ泊スルニ過ギ
ス
物産ハ、石炭、砥石、茶、桑、楮、鮭、鯉、鰻、煙草、紙、生糸、木綿
銅器、漆器等ナリ、

日本地誌略卷之一終

明治十年二月六日御留

同十年二月出版

定價金

三重縣平民

出版人

加藤長平發兌

伊勢國山田志久保町住居